

# 地域で支える学校支援活動『たきねっ子応援隊！！』

## 福島県田村市

### 活動名

田村市学校支援地域本部  
滝根地域教育協議会

### 関係する学校

滝根中学校・滝根小学校・菅谷小学校・  
広瀬小学校・滝根幼稚園

※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）

活動区分	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
土曜日の教育活動							
学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	1人	57人	23年度	有	無	無	無
放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	1人	39人	173日	有	無	無	無
コミュニティスクール	実施場所				開始年度	放課後児童クラブとの連携	
	教室等				19年度	連携なし	
指定日					委員数	児童生徒数	学級数

活動の概要・経緯

本市では中学校区を単位としてコーディネーターを設置し、各学校の要望に応じたボランティアを派遣している。滝根地域においては、平成23年度より小中学校を支援対象に事業を開始し、平成26年度からは幼稚園への支援も開始した。東日本大震災の被害により菅谷小学校の校舎が使用できなくなったが、ボランティアの理解と協力により仮校舎で学校支援活動が継続されている。

＜平成26年度実績＞年間活動回数：640回、年間活動人数：延べ701人

- 中学校：部活動支援（ソフトボール、バレーボール、剣道）
- 小学校：学校行事支援（PTA懇談会時の児童見守り、民話語り）、環境整備（植栽せん定作業）、図書支援（貸出し補助・図書整理、読み聞かせ）、学習支援（体験活動）
- 幼稚園：園行事支援（クリスマス会）

### 特徴

- ・仮校舎へ通学する子供たちの下校のスクールバスが出発するまでの時間に、「放課後子ども教室（めだかの学校）」との連携により、ボランティア団体が読み聞かせを実施している。また、昼休みに学校図書の貸出しや整理の補助に入り、子供たちと地域の方とのふれあいの時間としている。
- ・伝統文化の継承を目的にお正月飾り作りを行っているほか、毎月1回「民話の日」を設定し、語りべによる民話語りを実施している。
- ・幼稚園への支援も行っているほか、広報誌を地区の全世帯に配付することで事業の周知を図っている。

#### 【実施に当たっての工夫】

- ・放課後子ども教室の指導員や、読み聞かせ団体の代表を務めるなど、自ら積極的に地域教育活動を行っている方をコーディネーターとした。
- ・ボランティアの募集については、幅広い人材を確保するため、国際交流協会やシルバー人材センターなどの各種団体へ協力を依頼した。
- ・地域住民の力を生かすため、伝統文化の伝承を取り入れ、地域住民と子供たちとのコミュニケーションの場としている。
- ・実施中学校区ごとに地域教育協議会を設置し、公民館が主体となって会議を運営し、地域に密着した活動内容の検討を行っている。

### 事業を実施して

- ・先生方にとっては、地域住民の学校への理解が深まった、ボランティアのもつ専門性を生かすことにより、子供たちの学習意欲・興味・関心が高まった、民話語りなど地域に密着した内容の授業を展開できた、といった成果があった。
- ・地域住民にとっては、自らの経験などを子供たちに還元できた、社会活動への参加の場が増えた、といった成果があった。
- ・子供たちにとっては、地域に関する学びを深めたり、地域の方との交流をとおして思いやりの心などを育んだりすることができた、といった成果があった。

### その他

- ・学校と保護者、地域住民の互いの活動に対する理解を促進させるため、PTAや自治会などの地域団体と連携し、授業参観等を通じて保護者や地域住民に学校における子供たちの活動の様子を知ってもらい、学校・家庭・地域の相互理解の足掛かりとする。
- ・ボランティア登録者の充実に向けて、自分自身や自分の子供がその学校を卒業した「卒業生」・「元保護者」の立場の方などを対象に、気軽にボランティアに参加して子供たちと接することの喜びや重要性を実感してもらい、学校支援ボランティアへの登録につなげていく。
- ・コーディネーター同士の情報共有や質の向上のために、情報交換や研修会への参加等を通じてコーディネーターの育成を進める。



絵本の読み聞かせ



しめ縄づくり